

(学-2) 自学自習の記入の必要がある科目：本科学修及び専攻科の講義演習（授業内容部分に罫線あり 32 週分）

科目名		英語科目名			
開講年度・学期	平成 26 年度・後期	対象学科・専攻・学年	電気情報工学科 4 年		
授業形態	講義	必修 or 選択	必修		
単位数	2	単位種類	学修単位(15+30)h		
担当教員	森 大毅	居室（もしくは所属）			
電話	028-689-6120	E-mail	joho4@speech-lab.org		
授業の到達目標		授業達成目標との対応			
		小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準	
		1. Java プラットフォームの特徴を理解する。	④	A-2	d(2-a)
		2. Java プラットフォームによる基本的なプログラム開発の流れを身に付ける。	②	B-3	e
		3. Java 言語で簡単なプログラムが作成できる。	②	B-3	e
4. オブジェクト指向プログラミングの概念を理解する。	④	A-2	d(2-a)		
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法					
1, 2, 3, 4 期末試験の成績で評価する。					
2, 3, 4 提出課題の成績で評価する。					
評価方法					
提出課題(8回)の総合成績(60%)、および期末試験の成績(40%)の合計で評価する。					
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間		
1. イントロダクション	予習・復習		4h		
2. 開発の流れ	復習: プログラミング		4h		
3. 変数, for 文	課題: プログラミング		4h		
4. if 文, while 文	課題: プログラミング		4h		
5. 配列	復習: プログラミング		4h		
6. オブジェクト, クラス, メソッド	復習: プログラミング		4h		
7. オブジェクト, コンストラクタ	課題: プログラミング		4h		
8. Java API, 文字列, クラスメソッド	課題: プログラミング		4h		
9. オブジェクトの配列, サブクラス	課題: プログラミング		4h		
10. サブクラスのコンストラクタ, Swing	復習: プログラミング		4h		
11. Swing, インタフェース	課題: プログラミング		4h		
12. イベント処理	課題: プログラミング		4h		
13. 例外	復習: プログラミング		4h		
14. ソケット	復習: プログラミング		4h		
(後期期末試験)					
15. 試験解説	復習: 総合		4h		
自学自習時間合計			60		
キーワード	Java プログラム オブジェクト指向 API				
教科書	高橋麻奈「やさしい Java 第 4 版」ソフトバンククリエイティブ (2009)				
参考書					
カリキュラム中の位置づけ					
前年度までの関連科目	情報工学 I, 情報工学 II, 情報工学 III				
現学年の関連科目	コンピュータ工学				
次年度以降の関連科目	卒業研究				
連絡事項					
シラバス作成年月日	平成 26 年 4 月 8 日				